

ベビーシッター技能認定申請資格に関する教育訓練ガイドライン

次に掲げる各教科の教育内容について、一般的な知識および技能の習得を基準とする。

教 育 項 目	教 育 内 容
1. 子育て環境と支援	子ども子育て支援新制度の概要 子育て支援の援助原理 ワークライフバランス 少子化社会の背景 子ども家庭福祉施策の理解 子ども虐待の現状と要因 社会的養護の現状 障がい児支援制度の基礎 障がいの分類と概要
2. 保育者の職業倫理	安全確保とリスクマネジメント 子どもの事故予防 緊急時の連絡・対策・対応 各自治体の制度と地域子育て支援事業 進む少子化と都市・地方の格差 地域の子ども・子育て支援資源
3. 食事と栄養	乳幼児の食事 食育と栄養バランス 食品衛生の基礎知識 食物アレルギー 過食と偏食
4. 小児保健	発育と発達 保育の原理 発達段階に応じた支援 乳幼児の発達と心理 こころとからだの発達 バイタルサインの変化 衛生管理・消毒 子どもに多い病気と症状 発熱、発疹、感染症、流行性疾患 等 子どもに多い事故の原因と対応 乳幼児突然死症候群、やけど、熱中症、 誤飲・誤食、窒息 等

教 育 項 目	教 育 内 容
5. 人間関係	地域保育の環境整備 対人援助の理解 守秘義務・個人情報の保護 地域・行政・保育関係者との関係
6. ベビーシッターの基本	ベビーシッターの役割と心得 保育マインド コミュニケーションとマナーの重要性 保護者との信頼関係 報告・連絡・相談 子どもの発達保障とプライバシー保護 授乳支援と離乳支援 摂食機能の発達と摂食行動の発達 離乳期（初期・中期・後期・完了期） 生活援助とあそび 沐浴、おむつ交換、着替え、抱っこ、 おもちゃ手作り、折り紙 等